

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女5
----------	----

年月日	2023 年 3 月 24 日 (金)
大会名	令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A		埼玉栄高等学校						県立華陵高等学校						B	
都道府県 岐阜県		市町村 岐阜市		会場 岐阜メモリアルセンター で愛ドームAコート						回戦 1回戦					
前半	A 5	B 12	最終 結果	A 12	B 25	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コンテスト	A	B	
7m得点/総数		A 1/2		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/2		7m得点/総数			
		1 1757		2 3				1 2514		2 1726		3 3			

No.	埼玉栄	G	W	2'	D	DR	No.	華陵	G	W	2'	D	DR
1	末永莉菜						1	河村妃莉					
2	五十嵐七愛	1					2	信友愛海	7				
3	川添葵						3	伊藤綺里	2				
4	高橋心実						4	元久凜香	7				
5	土屋怜菜	1		1			5	吉國沙咲	1		1		
6	松原奈々葉						6	河野柚希					
7	大竹里奈	2					7	宗森陽和					
9	糸井寧音	1					8 C	前川奈々美	5				
10 C	若谷梨里	1					9	宮島莉子	3				
11	井上友来						12	高倉奈波					
12	山田陽菜												
16	浜野ちひろ	5											
17	程田果凜												
18	杉本茉央												
19	竹内紫乃	1											
20	藤田知優												
A	久野葵						A	東慶一					
B	大高正人						C	山本華子					
C	田中健太郎						B	伊内真帆					
D							D	湯浅笑美子					

A	チーム役員 A 署名	B
---	------------	---

特記事項

レフェリー	井上 実奈子	小濱 沙也香		
T D	森 裕太	安藤 雅俊		
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	5	女子 [⑤]
----------	---	-------------

令和4年度 第46回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月24日 (金)	会場	岐阜メモリアルセンター で愛Aコート		
種別	女子	回戦	1回戦		
Aチーム名			Bチーム名		
埼玉栄高等学校			県立華陵高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
12	5	前半	12	25	
	7	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評		記載者氏名	近藤 哲也		
<p>華陵のスローオフで前半がスタートした。立ち上がり、両者積極的にシュートを狙うも、なかなか得点できない状況が続く。開始4分、華陵No2信友のカットインシュートが決まり、華陵が速攻などで連続得点する。対する埼玉栄も8分ようやくNo16浜野のミドルシュートが決まる。流れが動いたのは華陵No2信友が自ら得た7mスロー、カットインシュートを決め、徐々に埼玉栄を引き離す。流れを変えたい埼玉栄は17分にタイムアウトを請求。しかし華陵の勢いは止まらず、華陵No9宮島のサイドシュート、No4元久のミドルシュートで突き放す。埼玉栄No16浜野のミドルシュート、速攻などで応戦するも華陵GKNNo1河村に阻まれ、前半12対5で華陵リードで前半終了する。</p> <p>後半立ち上がり、埼玉栄積極的にシュートを狙うも、退場者を出し、苦しいスタートとなる。華陵は立ち上がりパワープレーのチャンスで華陵No3伊藤の連続得点、No4元久のミドルシュートで更に突き放す。守ってもGKNNo1河村を軸に安定したDFを見せる。埼玉栄はNo5土屋のサイドシュート、No19竹内のポストシュート、No9糸井の速攻で得点するも、華陵の勢いは止まらず、速攻、ミドルシュート、ポストシュートと多彩な攻撃で、25対12で華陵が勝利した。</p>					